



東っ子だより

夢にチャレンジ東っ子

自ら学び、心豊かに、たくましく生き抜く東っ子の育成

令和8年度 三根東小学校
学校だより 第4号

令和8年5月22日

文責 校長 山内 ともこ

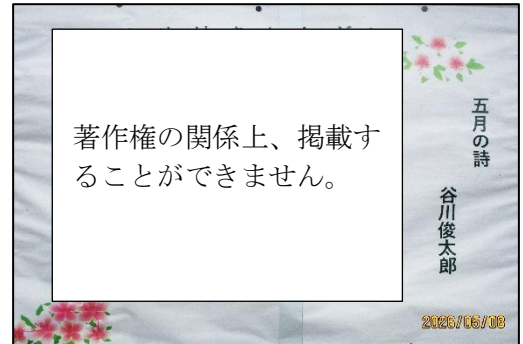
5月の詩

西門の近くに掲示板があることをご存じでしょうか。毎月、その月にあう素敵な詩が紹介されています。5月は、右の詩です。谷川俊太郎さんの「五月の詩」という詩です。

谷川俊太郎さんの詩には、不思議な力を感じます。心がほっとしたり、くすっと笑ったり、人生を振り返ったり、宇宙を感じたりと。

この詩を読んでいると、元気いっぱい、学びいっぱい、夢いっぱい、笑顔いっぱいに過ごす子どもたちの姿が見えてくるようです。

今日より明日は、いい日になる。そんな思いで一歩一歩進んでほしいですね。



子どもたちのサポーター 民生児童委員の皆様



地域には、たくさんの子どものサポーターがいらっしゃいます。子どもたちを応援してくださる方はみなさんサポーターです。登下校の見守りの皆様、読み聞かせの皆様、学習をお手伝いして下さる皆様、学校運営協議会の皆様…。

先日は、民生児童委員の皆様が子どもたちと一緒に通学路を歩いて下校の見守りをしてくださいました。

たくさんの方のサポーターに見守られ、やさしく、たくましく成長してほしいです。

そして、子どもたちが大人になったら、やさしさの恩返しができるといいですね。



5年生 背振少年自然の家で宿泊体験学習



5月14日(木)~15日(金)、5年生は背振少年自然の家で、宿泊体験学習をしました。出発前に、私から子どもたちに与えたミッションは1つ。どんな小さなことでもよいので、なにか力をつけてくること。「〇〇の力がついた」「〇〇の手ごたえを感じた」「〇〇の力が伸びた」そんな振り返りができる学習にしようと話しました。

さてさて、子どもたちは、どんな力をつけたのでしょうか。

背振少年自然の家の職員の皆様からは、「各役割のときに、何も見ずに堂々と話していたこと」「5分前行動で、計画通りに進んだこと」などを褒めていただきました。

5年生の皆さん、つけた力を生かして学びを深めていく姿に期待していますよ。